

令和8年台風第7・8号及び梅雨前線 に伴う大雨への対応状況

《第1報》

令和8年7月3日

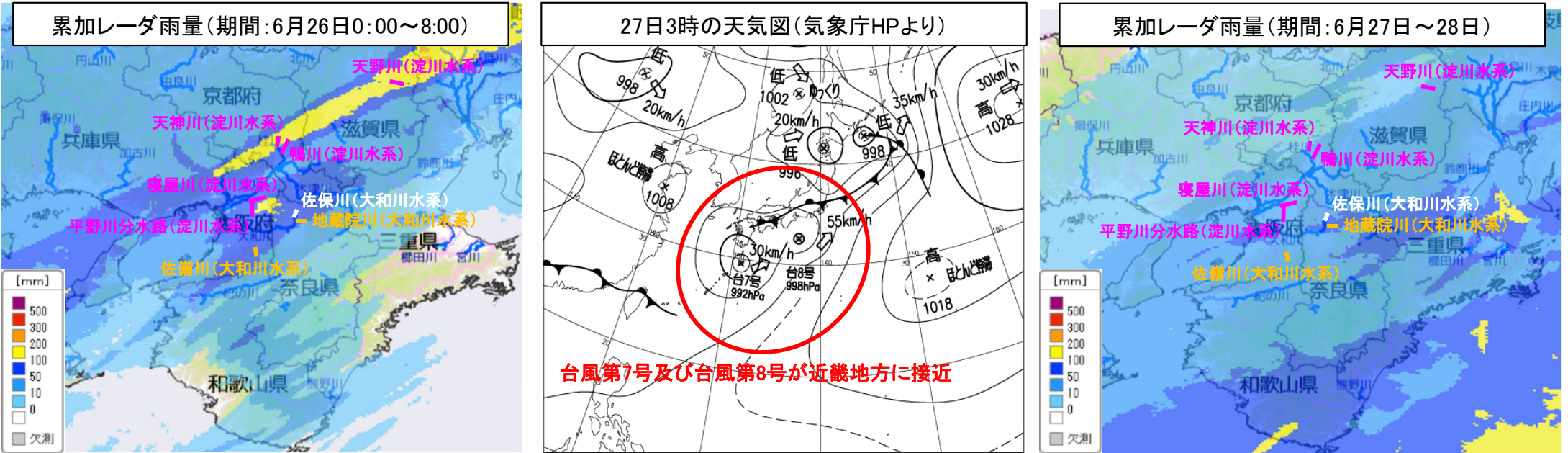
国土交通省 近畿地方整備局
河川部

※数値等は速報値のため、今後の精査等により変更する場合があります。

近畿地方の出水の概要

○近畿地方では台風により刺激された梅雨前線により、6月26日未明から早朝にかけて集中豪雨が発生し、淀川水系天神川（京都府）や寝屋川（大阪府）などの2水系7河川で氾濫危険水位を超過。

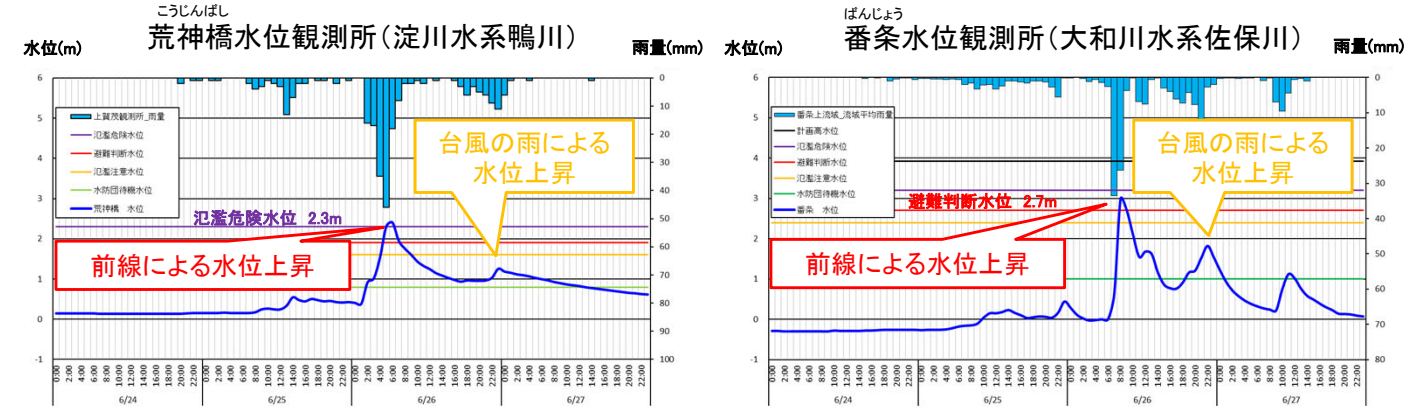
○その後、27日未明より台風第7号及び台風第8号が近畿地方に接近することが予想され、大雨に対し厳重な警戒が必要となったが、幸い27日以降は累加雨量が少なく、台風接近時には、近畿地整管内の河川において氾濫注意水位を超過する河川はなかった。



氾濫危険水位を超過した河川

府県名	水系	河川	観測所	最高毎時水位
滋賀県	淀川	天野川	天野川橋	1.78m(26日6:00)
京都府	淀川	鴨川	荒神橋	2.41m(26日6:00)
京都府	淀川	天神川	西院	3.66m(26日6:00)
大阪府	淀川	寝屋川	住道	4.78m(26日8:00)
大阪府	淀川	平野川分水路	今里大橋	3.59m(26日7:00)
大阪府	大和川	佐備川	鍵田橋	1.92m(26日8:00)
奈良県	大和川	地藏院川	下三橋	2.65m(26日8:00)

※佐保川(大和川水系)は氾濫危険水位には到達せず、避難判断水位を超過。

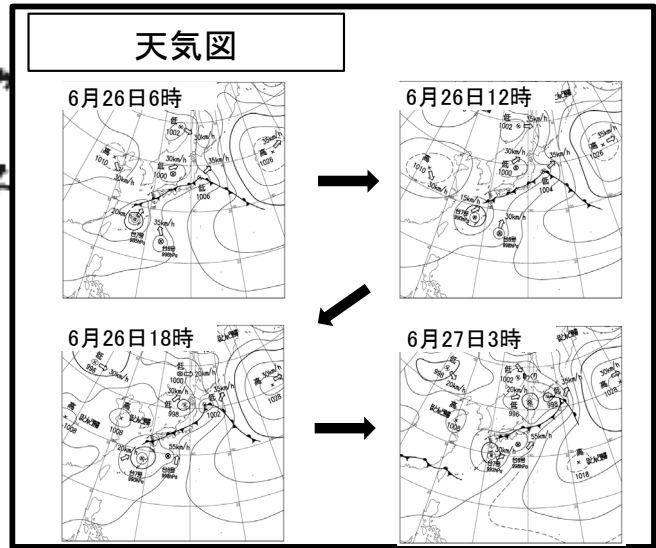
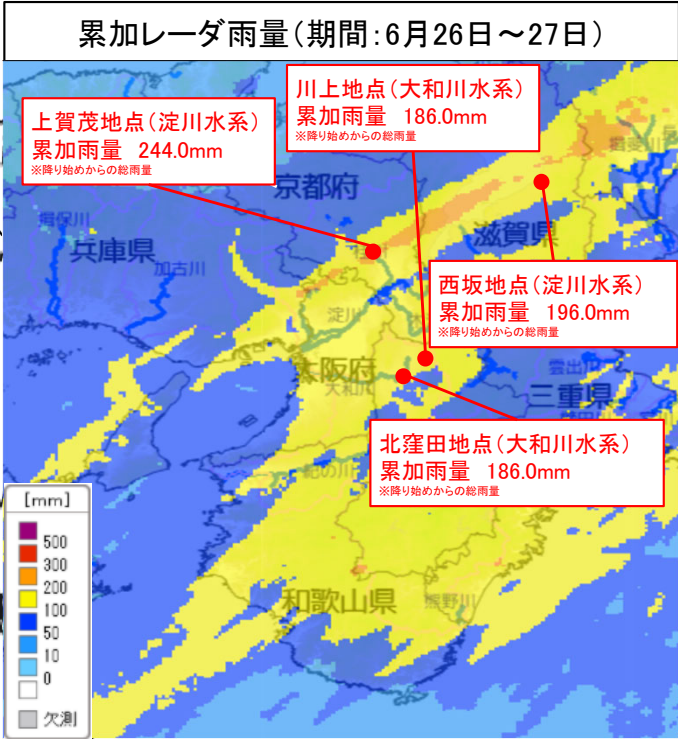
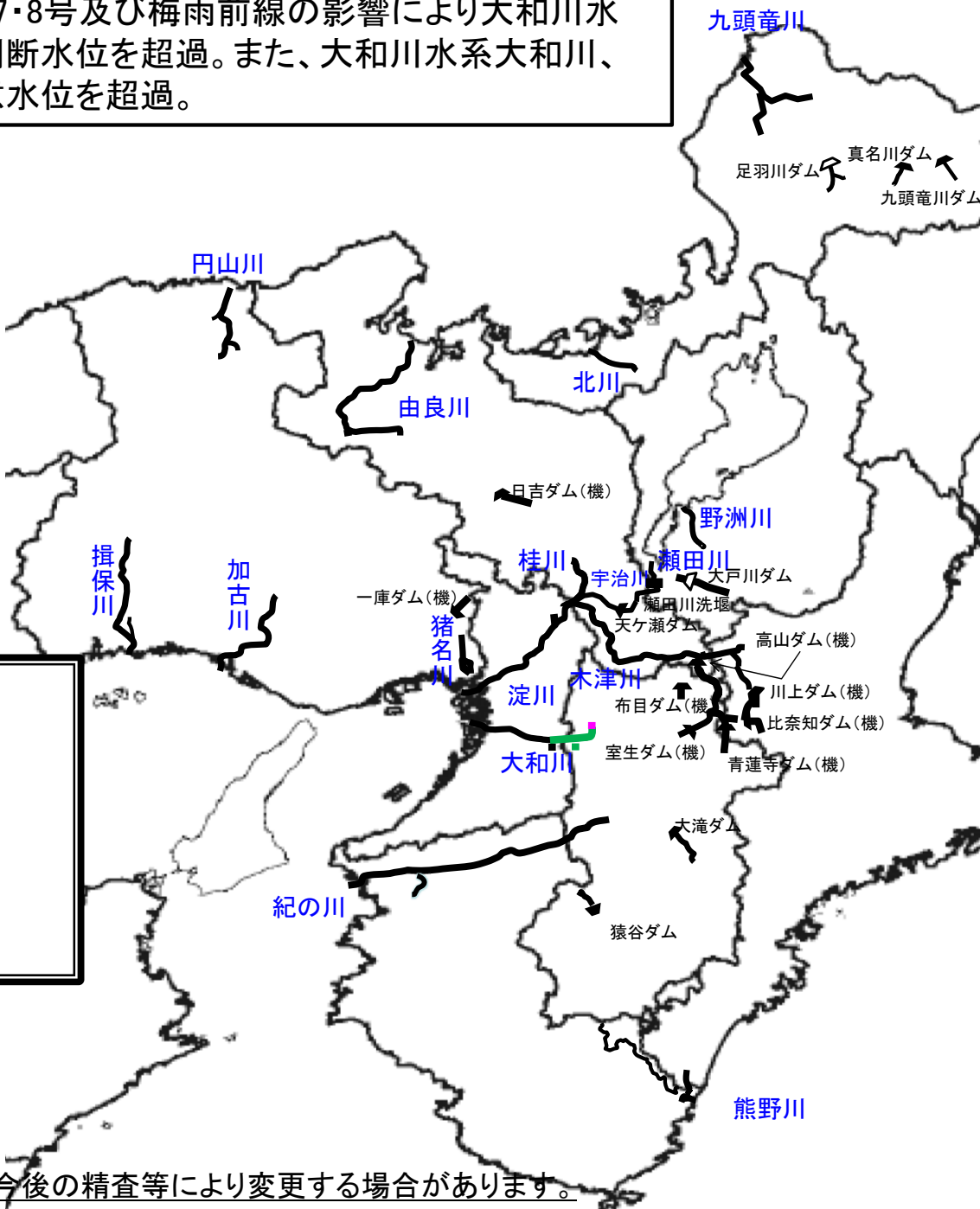


○6月26日から台風第7・8号及び梅雨前線の影響により大和川水系佐保川では避難判断水位を超過。また、大和川水系大和川、曾我川では氾濫注意水位を超過。

◀:ダム ▶:建設中ダム
(機):(独)水資源機構ダム

- 凡 例
- 計画高水位超過
 - 氾濫危険水位超過
 - 避難判断水位超過
 - 氾濫注意水位超過

- <国管理河川>
※()内は水位観測所
- 避難判断水位超過
【大和川水系】
佐保川(番条)
 - 氾濫注意水位超過
【大和川水系】
大和川(柏原、藤井、王子、河合、板東)
曾我川(保田)



○府県管理河川(近畿地整管内)のうち氾濫危険水位を超過した河川は7河川となった。

河川出水状況(府県管理河川)

●氾濫危険水位超過

滋賀県＜1河川＞
【淀川水系】天野川

京都府＜2河川＞
【淀川水系】天神川、鴨川

大阪府＜3河川＞
【淀川水系】寝屋川、平野川分水路
【大和川水系】佐備川

奈良県＜1河川＞
【大和川水系】地蔵院川

○ 6月26日から台風第7・8号及び梅雨前線の影響により、管内の国管理河川10水系のうち、レベル3氾濫警戒情報を1河川で発表。

■ 洪水予報及び水位周知情報

水系	河川	基準観測所	発表の種別※		発表日時	解除日時
大和川	佐保川	番条	水位周知	レベル3氾濫警戒情報	6月26日 7:40	6月26日 9:45

※発表の種別について

- ・国や都道府県が管理する河川のうち、洪水により大きな損害を生ずる河川については、国土交通省または都道府県と気象庁が共同で、河川を指定して洪水予報・水位周知を実施。
- ・洪水予報指定河川は、流域面積が大きい河川で、洪水により国民経済上重大または相当な損害を生じる恐れがある河川。
- ・水位周知河川は、洪水予報河川以外の河川のうち、洪水により国民経済上重大または相当な損害を生じる恐れがある河川で、避難判断水位(特別警戒水位)を定めて、この水位に到達した旨の情報を出す河川。

○管内の国管理河川10水系のうち、5河川に対して水防法に基づく水防警報を発表。

■水防警報

水系	河川	基準観測所	水防警報の種類	発表日時	解除日時
大和川	大和川	板東	出動	6月26日 7:30	6月27日 4:45
大和川	佐保川	番条	出動	6月26日 7:30	6月26日 14:40
大和川	曽我川	保田	出動	6月26日 20:40	6月27日 4:45
揖保川	林田川	誉	準備	6月26日 6:30	6月26日 21:10
新宮川	相野谷川	高岡	準備	6月26日 21:00	6月27日 5:20

※水防警報とは

- ・河川が所定の水位に達した際に、防災機関（水防団や消防機関など）の出動の指針とするために発表するもの（水防法第16条）。
- ・国土交通大臣または都道府県知事は、河川、湖沼又は海岸を指定して、水防管理団体の水防活動に指針を与えるため、河川の洪水予報等の一般の方への情報より早目に、より低い水位で段階的に水防警報を発表することとしています（水防法第16条）。

事前の対応

事前放流実施ダム

いけはら
池原ダム(北山川)【電源開発】

しちかわ
七川ダム(古座川)【和歌山県】

府県管理ダム
利水ダム

上津ダム(遅瀬川)【近畿農政局】

せと
瀬戸ダム(瀬戸谷川)【関西電力】

あさひ
旭ダム(旭川)【関西電力】

七色ダム(北山川)【電源開発】

こもり
小森ダム(北山川)【電源開発】

かぜや
風屋ダム(熊野川)【電源開発】

ふたつの
二津野ダム(熊野川)【電源開発】

※数値等は速報値のため、今後の精査等により変更する場合があります。

○近畿管内の7ダムで洪水調節を実施。

洪水調節実施ダム

淀川水系

あいがわ
安威川ダム(安威川)【大阪府】

大和川水系

いわいがわ
岩井川ダム(岩井川)【奈良県】

てんり
天理ダム(布留川)【奈良県】3回実施

だいもん
大門ダム(実盛川)【奈良県】

さやまいけ
狭山池ダム(西除川)【大阪府】2回実施

凡 例

府県管理ダム



洪水調節実施ダム

切目川水系

きりめがわ
切目川ダム(切目川)【和歌山県】

古座川水系

しちかわ
七川ダム(古座川)【和歌山県】3回実施

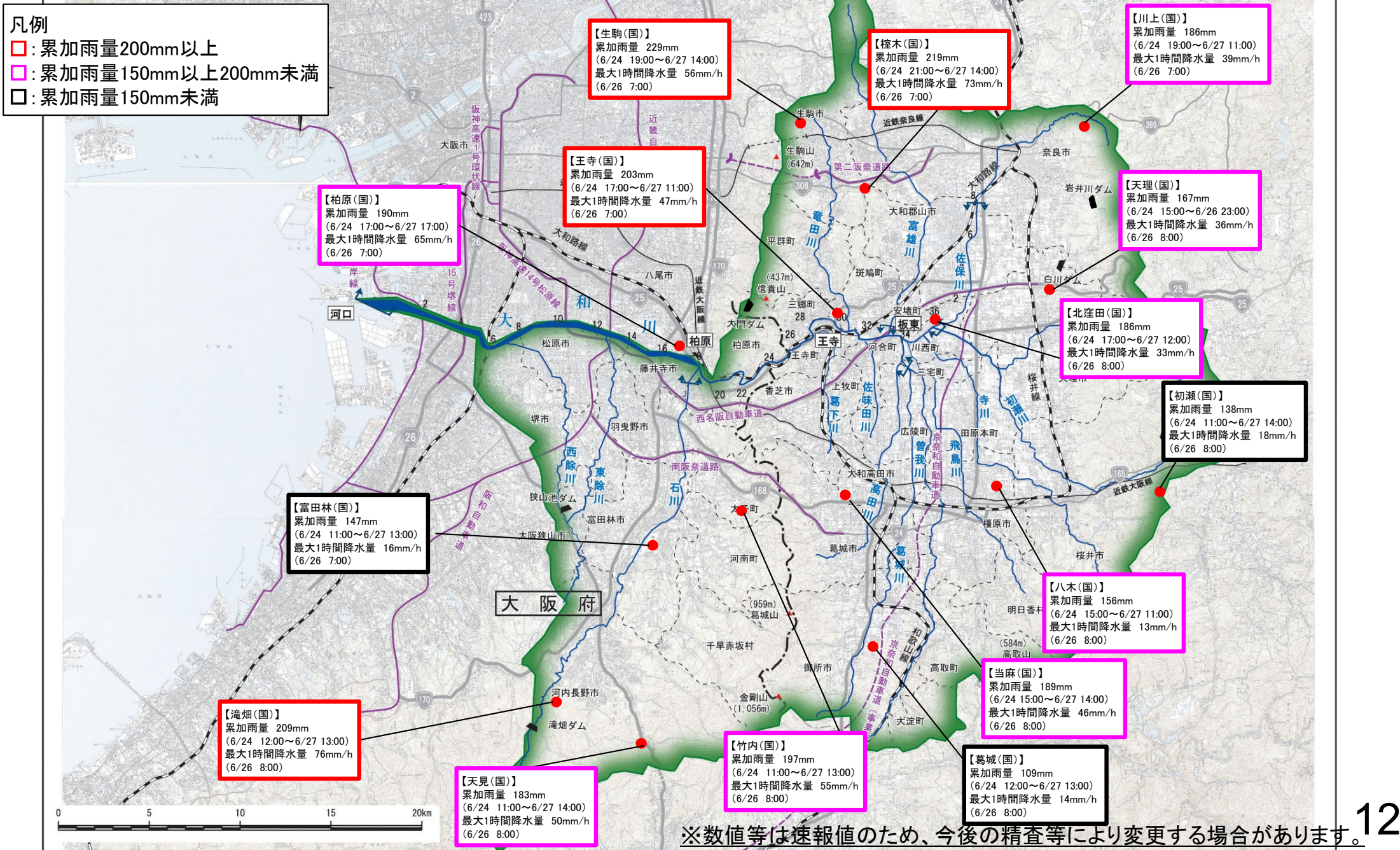
○国管理の排水機場4施設で、ポンプ排水を実施。

No.	事務所	水系名	河川名	施設名	操作・運転状況				
					開操作/ポンプ始動		閉操作/ポンプ停止		
					年月日	時刻	年月日	時刻	総排水量 (千m3)
①	淀川	淀川	淀川	毛馬排水機場	R8.6.26	6:50	R8.6.26	13:25	1674
②	淀川	淀川	宇治川	久御山排水機場	R8.6.26 R8.6.27	11:10 0:15	R8.6.26 R8.6.27	13:45 5:00	800
③	淀川	淀川	木津川	八幡排水機場	R8.6.26 R8.6.26 R8.6.27	11:50 18:08 10:40	R8.6.26 R8.6.27 R8.6.27	14:14 9:20 15:00	570
④	淀川	淀川	山科川	大島排水機場	R8.6.26 R8.6.26	5:30 22:17	R8.6.26 R8.6.27	13:50 12:10	310



出水の概要

○大和川流域では、多いところで200mmを超える累加雨量を観測。柏原上流流域平均累加雨量は188.5mm。



○番条水位観測所で避難判断水位、板東、保田、河合、王寺、藤井、柏原水位観測所で氾濫注意水位を超過。

【柏原水位観測所】
最高水位3.21m(6/26 10:00)
※氾濫注意水位超過



2026/06/26 10:00
大和川水系 大和川 右岸 17.0K
大阪府柏原市大正地先 柏原

【藤井水位観測所】
最高水位6.74m(6/26 9:00)
※氾濫注意水位超過



2026/06/26 09:00
大和川水系 大和川 左岸 25.1K
奈良県北葛城郡王寺町藤井地先 藤井

【河合水位観測所】
最高水位3.28m(6/26 22:40)
※氾濫注意水位超過



2026/06/26 22:40
大和川水系 大和川 左岸 32.8K
奈良県北葛城郡河合町穴間地先 富雄川合流

【番条水位観測所】
最高水位3.00m(6/26 8:10)
※避難判断水位超過



2026/06/26 08:10
大和川水系 佐保川 左岸 4.1K
奈良県大和郡山市番条町地先 番条



【遠里小野水位観測所】
最高水位4.07m(6/26 11:30)
※氾濫注意水位超過



2026/06/26 11:30
大和川水系 大和川 左岸 4.2K
大阪府堺市堺区遠里小野町1丁地先

【道明寺水位観測所】
最高水位3.46m(6/26 9:10)
※水防団待機水位超過



2026/06/26 09:10
大和川水系 石川 左岸 0.8K
大阪府堺市堺区道明寺町地先 道明寺

【王寺水位観測所】
最高水位4.88m(6/26 9:30)
※氾濫注意水位超過



2026/06/26 09:30
大和川水系 大和川 左岸 32.8K
奈良県北葛城郡王寺町三軒地先 三軒橋

【保田水位観測所】
最高水位3.25m(6/26 22:40)
※氾濫注意水位超過



2026/06/26 22:40
大和川水系 曾我川 左岸 0.8K
奈良県北葛城郡河合町保田地先 保田

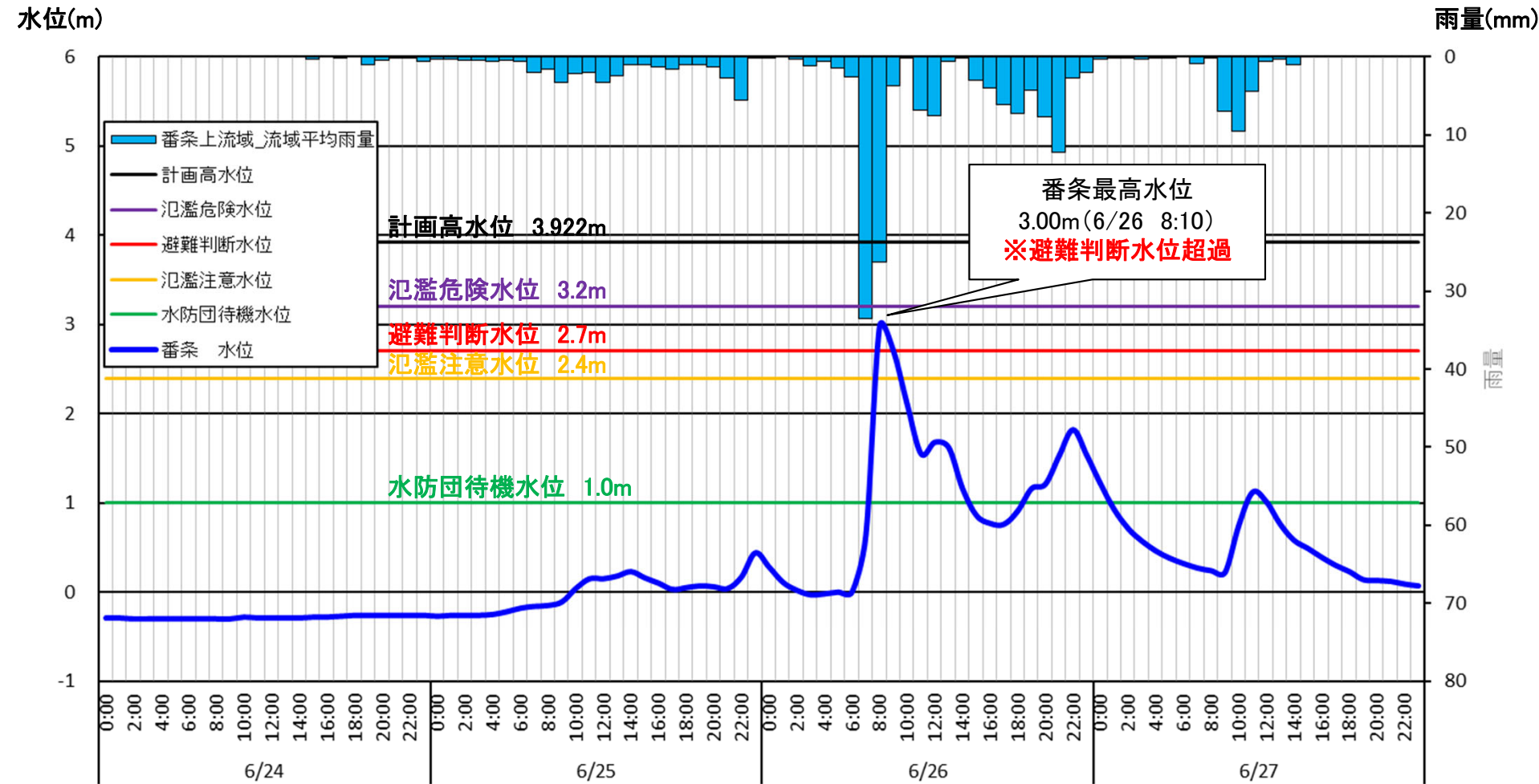
【板東水位観測所】
最高水位3.15m(6/26 9:30)
※氾濫注意水位超過



2026/06/26 09:30
大和川水系 大和川 右岸 38.8K
奈良県大和郡山市額田部額田町地先 板東

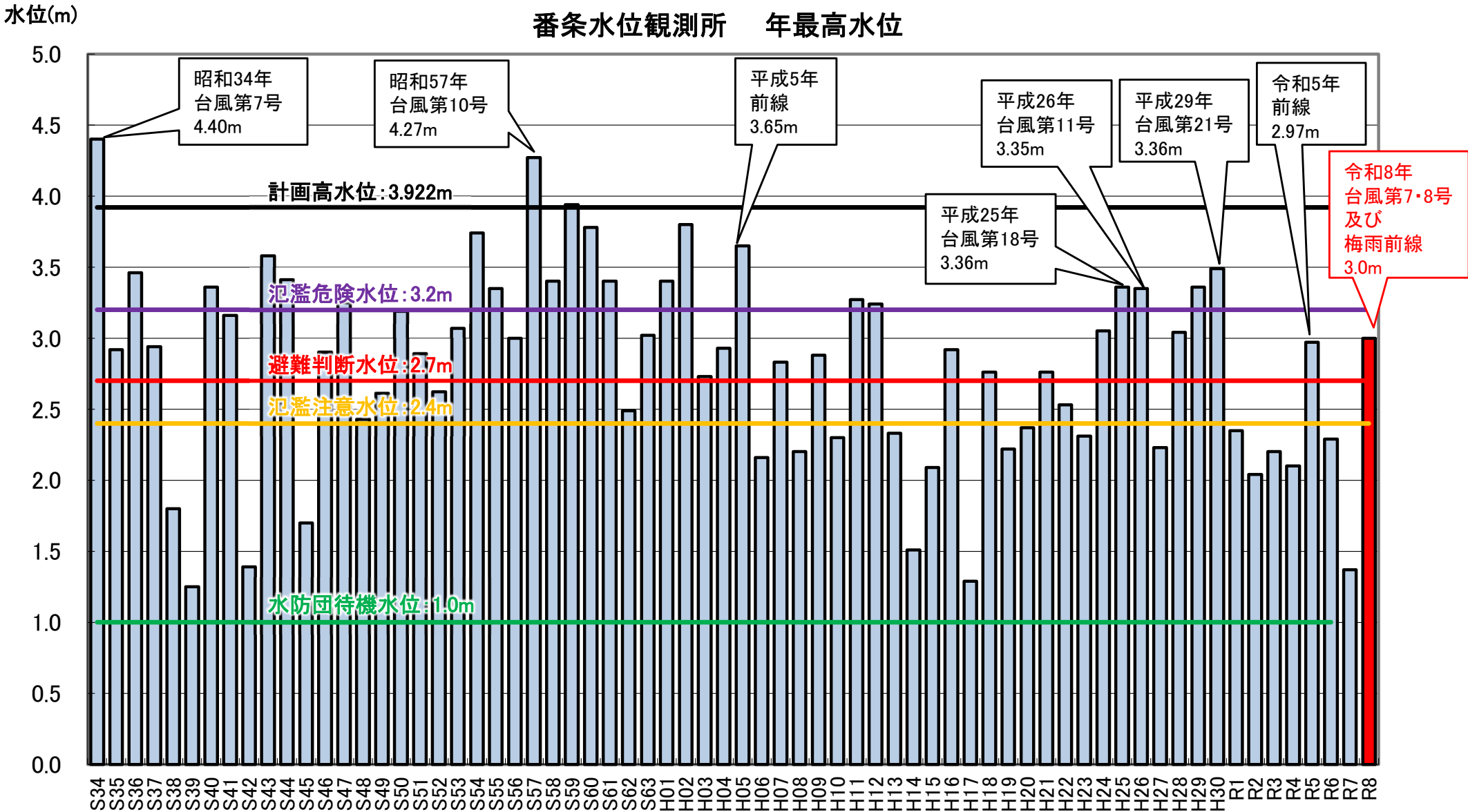
○番条水位観測所では、26日 8時10分に最高水位 3.00mを記録
(番条上流域流域平均降雨量:最大1時間降水量33.5mm/h 6/26 7:00)

番条水位観測所

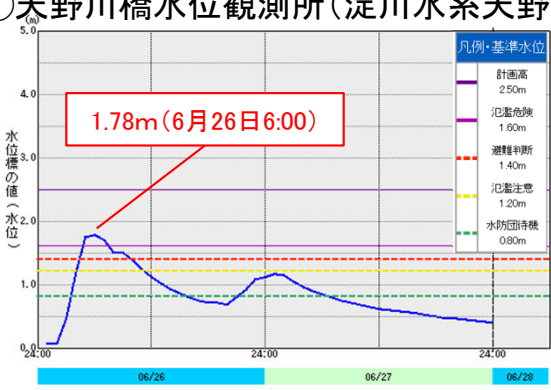


過去の洪水との比較(番条地点)

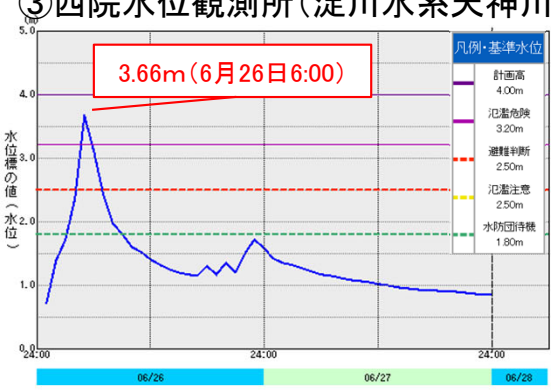
○番条水位観測所では、避難判断水位(2.7m)を上回る3.0mの水位を記録
(番条上流域流域平均降雨量:最大1時間降水量33.5mm/h 6/26 7:00)



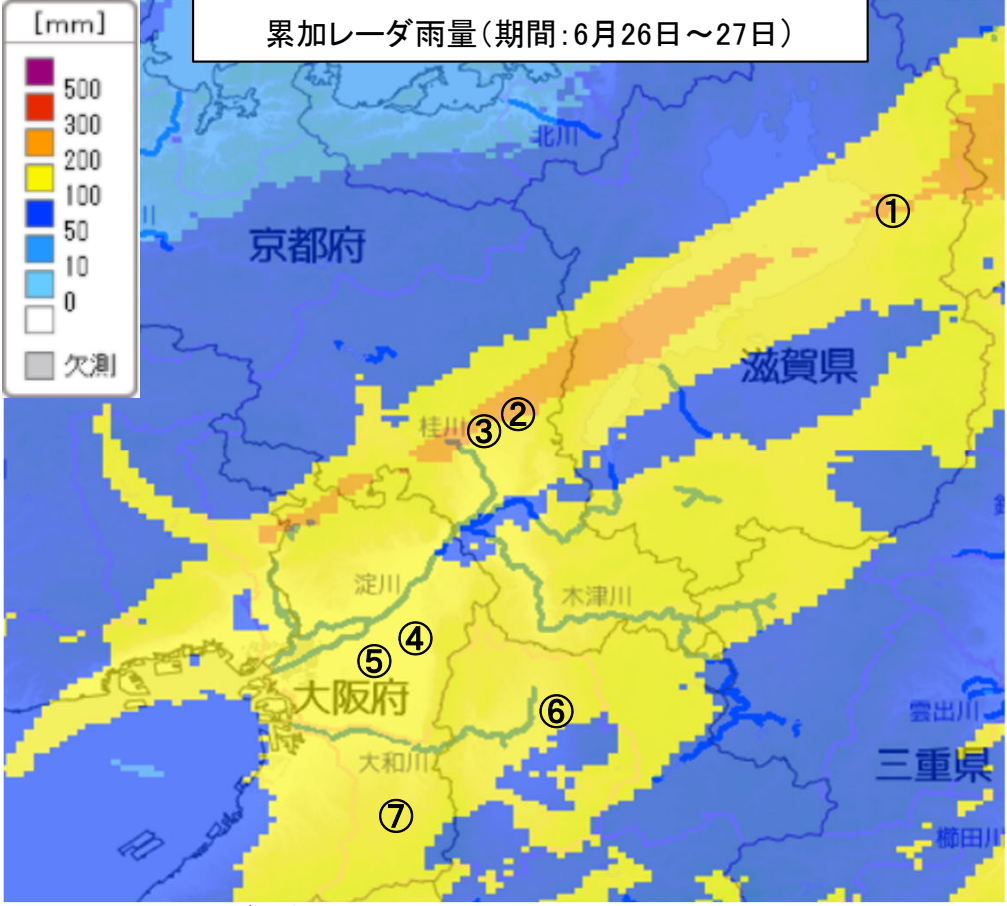
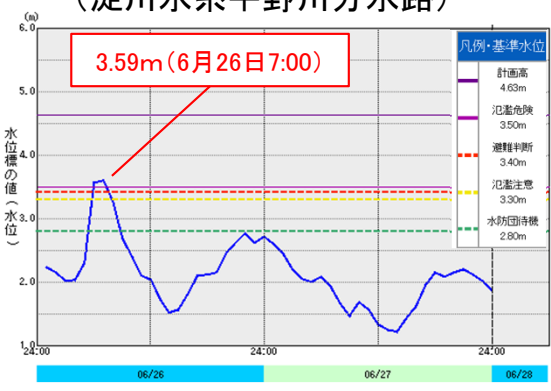
あまのがわばし
①天野川橋水位観測所(淀川水系天野川)



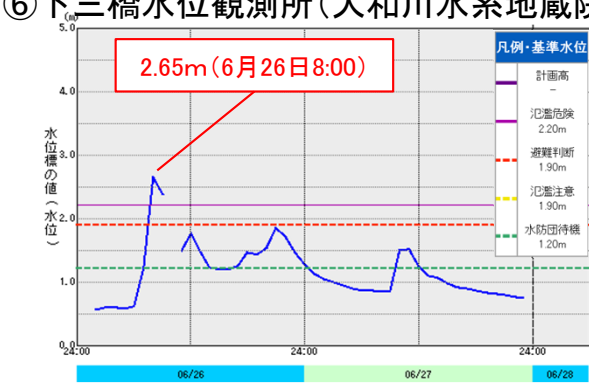
さいいん
③西院水位観測所(淀川水系天神川)



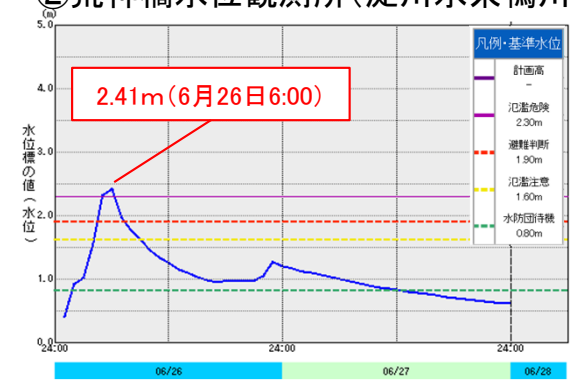
いまざとおおはし
⑤今里大橋水位観測所
(淀川水系平野川分水路)



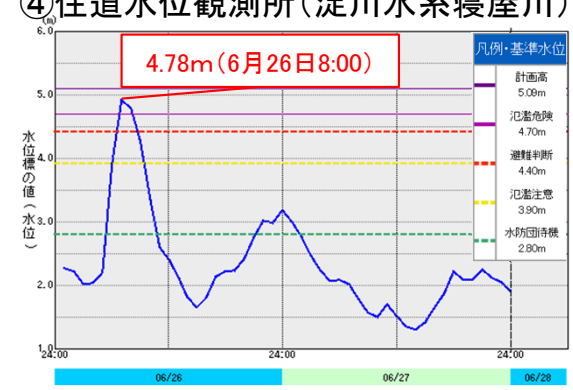
しもみつはし
⑥下三橋水位観測所(大和川水系地蔵院川)



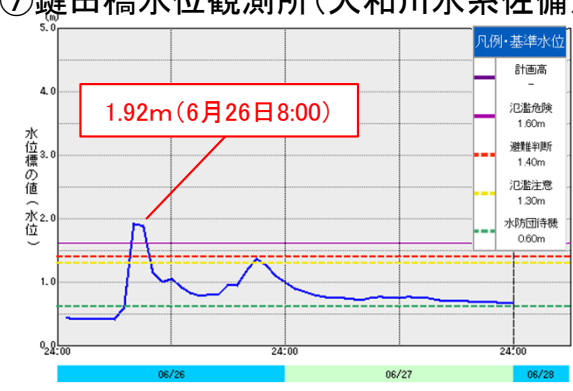
こうじんばし
②荒神橋水位観測所(淀川水系鴨川)



すみのどう
④住道水位観測所(淀川水系寝屋川)



かぎたばし
⑦鍵田橋水位観測所(大和川水系佐備川)



対策等の効果

○大和川水系佐保川では、長安寺地区の流下能力向上のため平成21～令和4年度の14年間で、河道掘削事業(約3.6万m³)等を実施。

○令和8年6月26日出水では、佐保川下流の番条水位観測地点(合流点から4.0km地点)において、約0.22mの水位低下効果が発現。

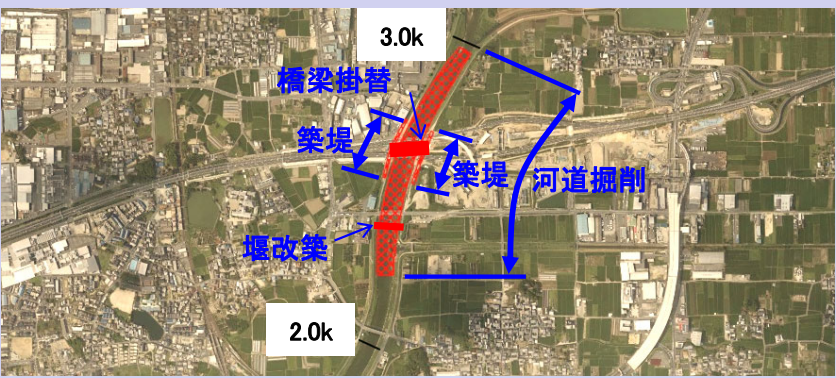
○今回の出水においては、長安寺地区の河道掘削事業等が実施されていなければ、番条地点において氾濫危険水位を超過していた恐れがあり、周辺地域に避難指示が出ていた可能性があったが、事業の実施によりそれらを回避した。

◆出水規模の比較

	柏原地点
	水位(m)
計画高水位	7.315
昭和57年8月 台風第10号	4.64
令和8年 6月26日出水	3.21

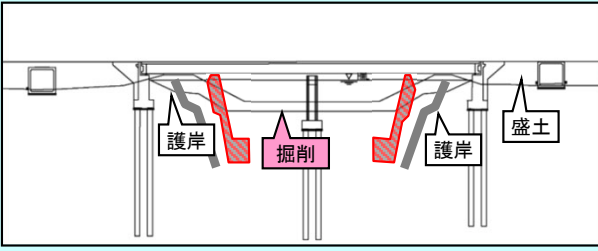
注) 令和8年6月26日出水の水位は速報値

○平面図



■整備内容

期 間：平成21～令和4年度
掘削事業：約36,000m³
その他(築堤, 堰改築, 橋梁掛替)



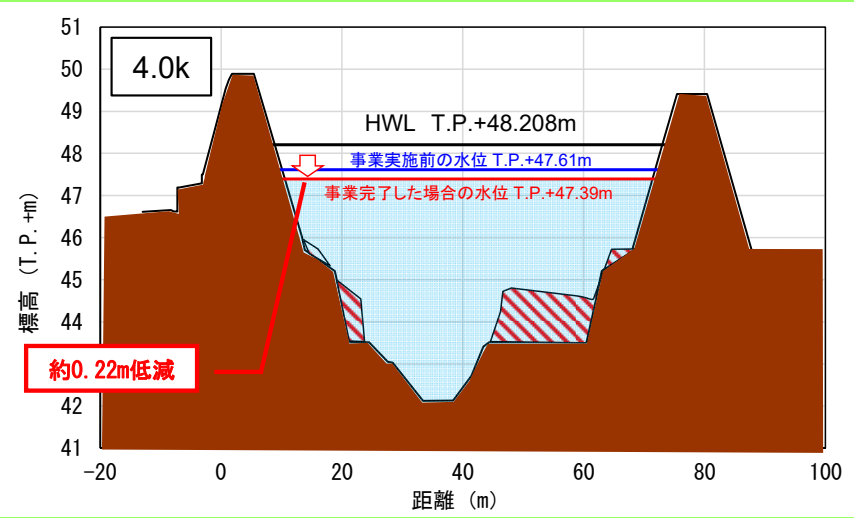
事業の効果



平時時



出水時



【大和川】 藤井地区の河道掘削事業等が効果を発揮(速報)

○大和川水系では、藤井地区～王寺地区の流下能力向上のため平成30～令和8年度の9年間で、河道掘削事業等(約37万³m³)を実施中。

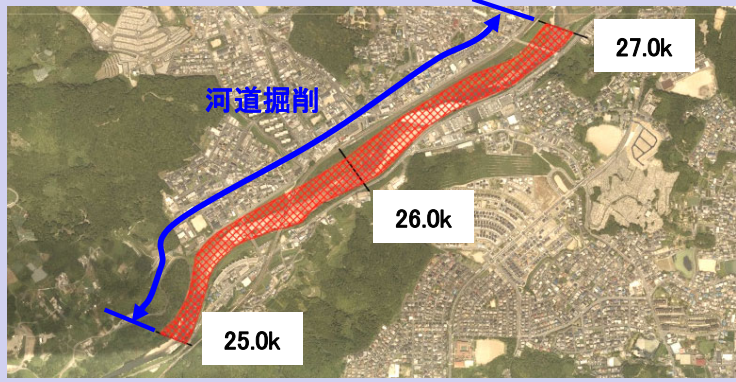
○令和8年6月26日出水では、大和川中流の藤井地区周辺(河口から25.6km地点)において、約0.11mの水位低下効果が発現。

◆出水規模の比較

	柏原地点
	水位(m)
計画高水位	7.315
昭和57年8月 台風第10号	4.64
令和8年 6月26日出水	3.21

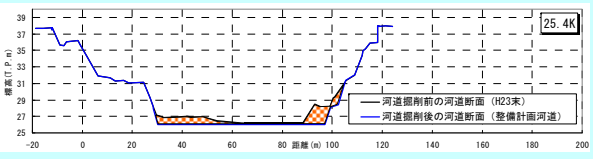
注) 令和8年6月26日出水の水位は速報値

○平面図



■整備内容

期 間:平成30～令和8年度
掘削事業:約370,000m³



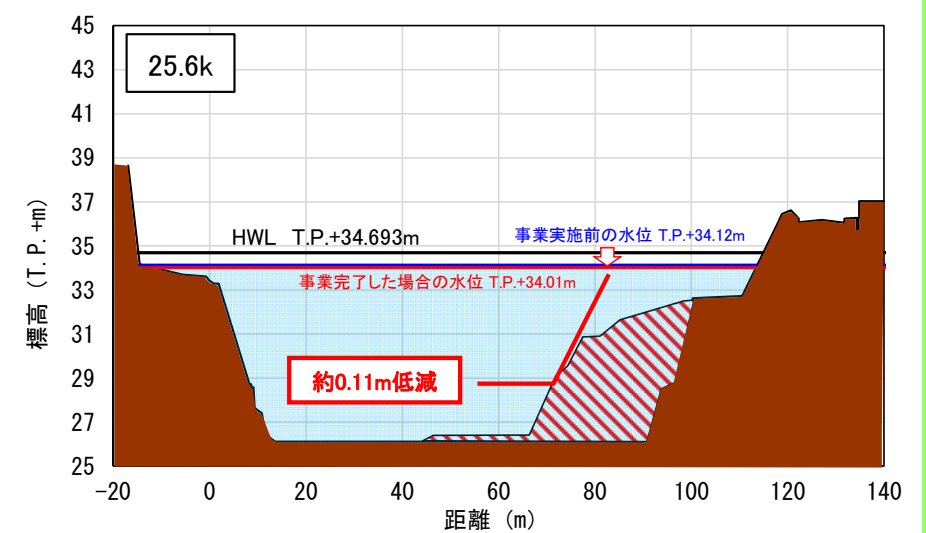
事業の効果



平常時

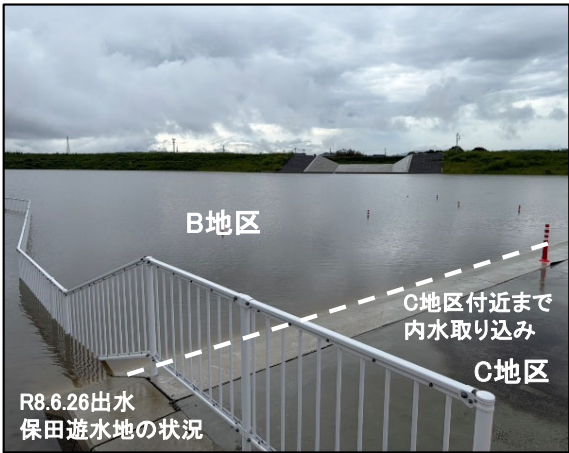
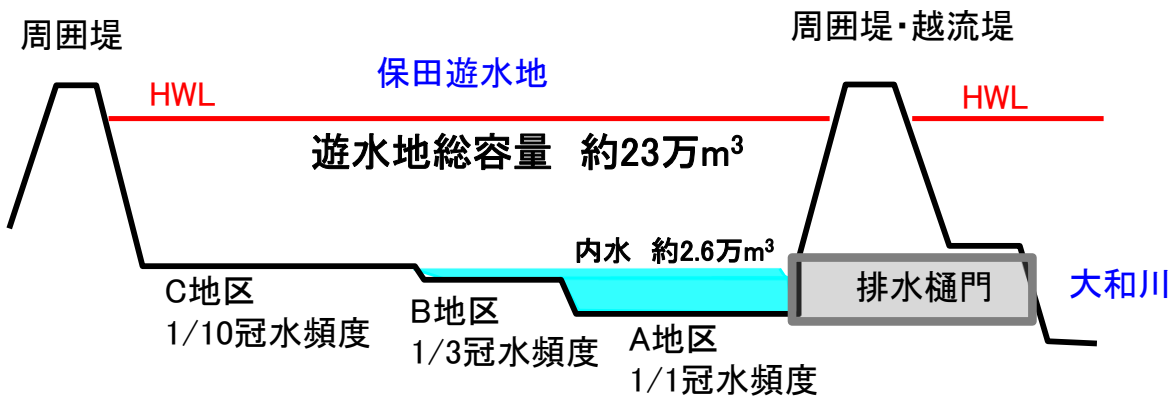


出水時

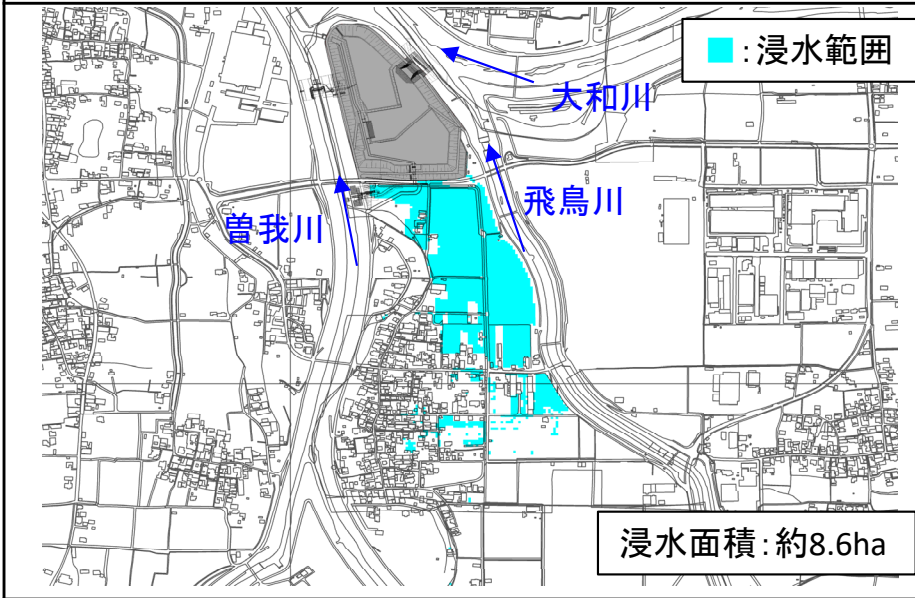


【大和川】 保田遊水地による内水低減効果(速報)

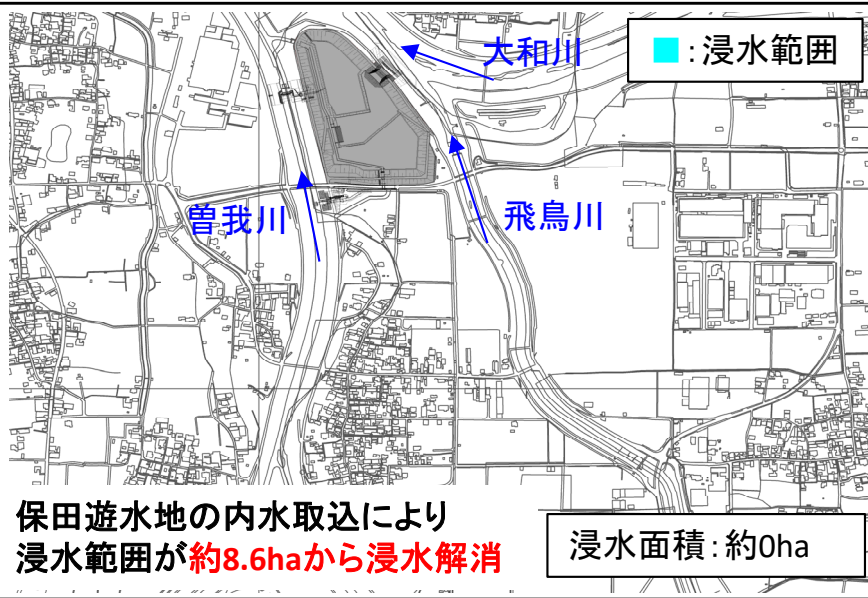
○令和8年6月26日出水において、保田遊水地でC地区付近まで内水を取り込むことで、内水軽減効果が発現した。
○仮に、内水取込施設が無かった場合、約8.6haの浸水被害が発生したと推定される。



【内水取込施設なし】R8.6洪水浸水範囲

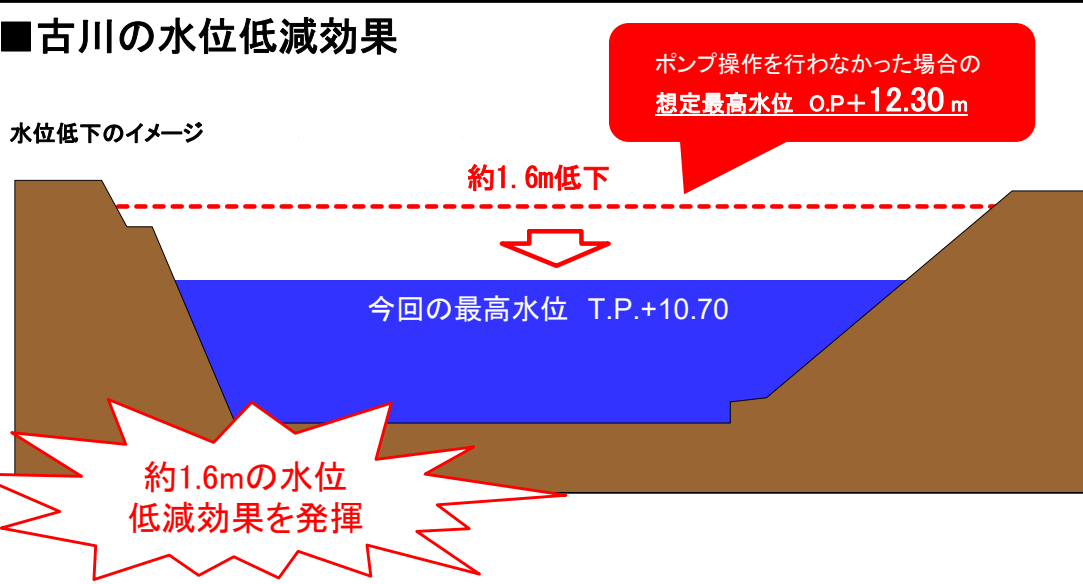


【内水取込施設整備後】R8.6洪水浸水範囲



【淀川水系宇治川】 既存排水機場等の効果 [久御山排水機場]

- 令和8年台風第7・8号及び梅雨前線の影響により、久御山排水機場のポンプを令和8年6月26日11時10分～27日5時00分にかけて稼働。
- ポンプの稼働により80万m3 (25mプール約2,200個分) を排水することで、古川の水位を約1.6m低下させ、約14haの浸水被害発生を防止し、約110戸の家屋浸水を回避。



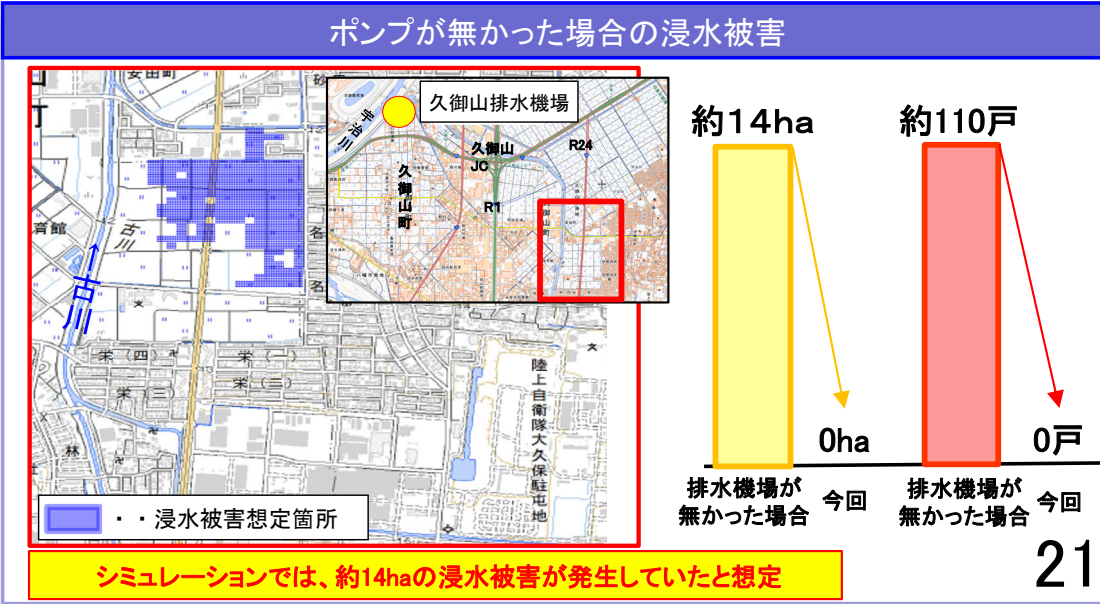
久御山排水機場の役割

○久御山排水機場は、宇治川から古川への逆流を防止するとともに、古川の流水を宇治川へ強制排水することにより、久御山町内の内水被害を軽減する施設。

○巨椋池地区の内水排除計画の策定に伴って昭和48年度に30.0m³/sのポンプ1台が設置。

○その後、昭和62年度には30.0m³/sのポンプ1台を増設、さらに平成4年度に30.0m³/sのポンプ1台を増設し、**合計90.0m³/sの排水能力を有する**。

※数値等は速報値のため、今後の精査等により変更する場合があります。

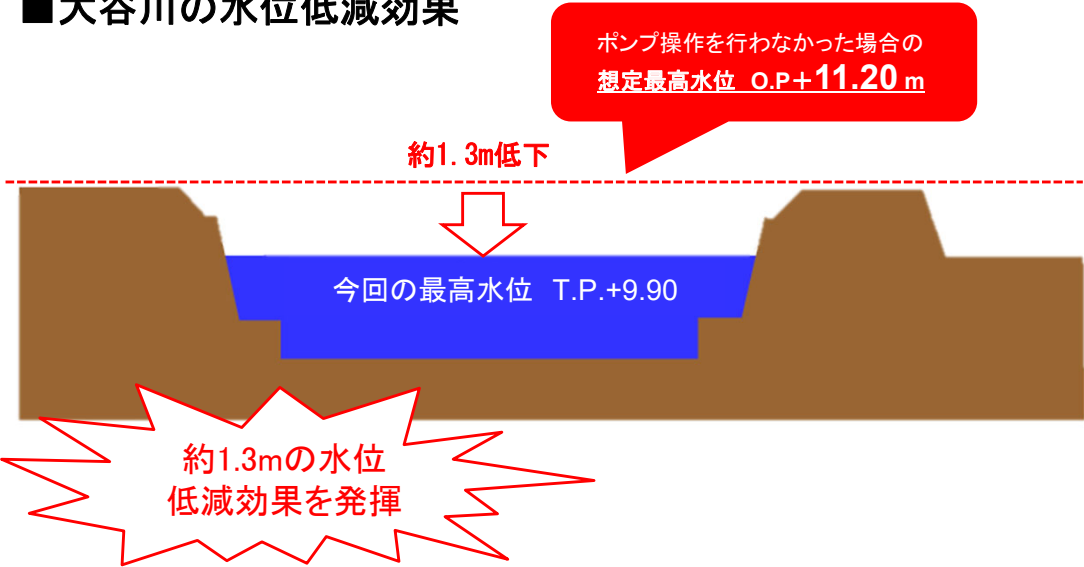


【淀川水系木津川下流】 既存排水機場等の効果 [八幡排水機場]

- 令和8年台風第7・8号及び梅雨前線の影響により、八幡排水機場のポンプを令和8年6月26日11時50分～6月27日15時00分にかけて稼働。
- ポンプの稼働により57万m3(25mプール約1,500個分)を排水することで、大谷川の水位を約1.3m低下させ、約128haの浸水被害発生を防止。



■大谷川の水位低減効果



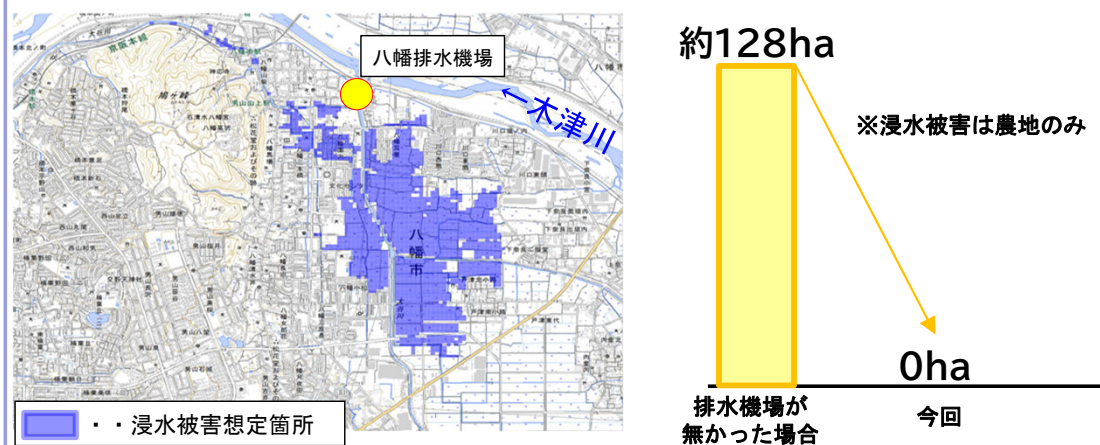
八幡排水機場の役割



- 八幡排水機場は、木津川から大谷川への逆流を防ぐとともに、大谷川の水を木津川に強制排水することにより、八幡市内の内水被害を軽減する施設。
- 大谷川の内水対策事業として、昭和40年度にポンプ3.0m3/sを2台新設。
- その後、流域内の開発の進展を受けて、昭和63年度にポンプ12.5m3/sを3台、さらに平成4年度には12.5m3/sを1台増設し、合計56.0m3/sの排水能力を有する。

※数値等は速報値のため、今後の精査等により変更する場合があります。

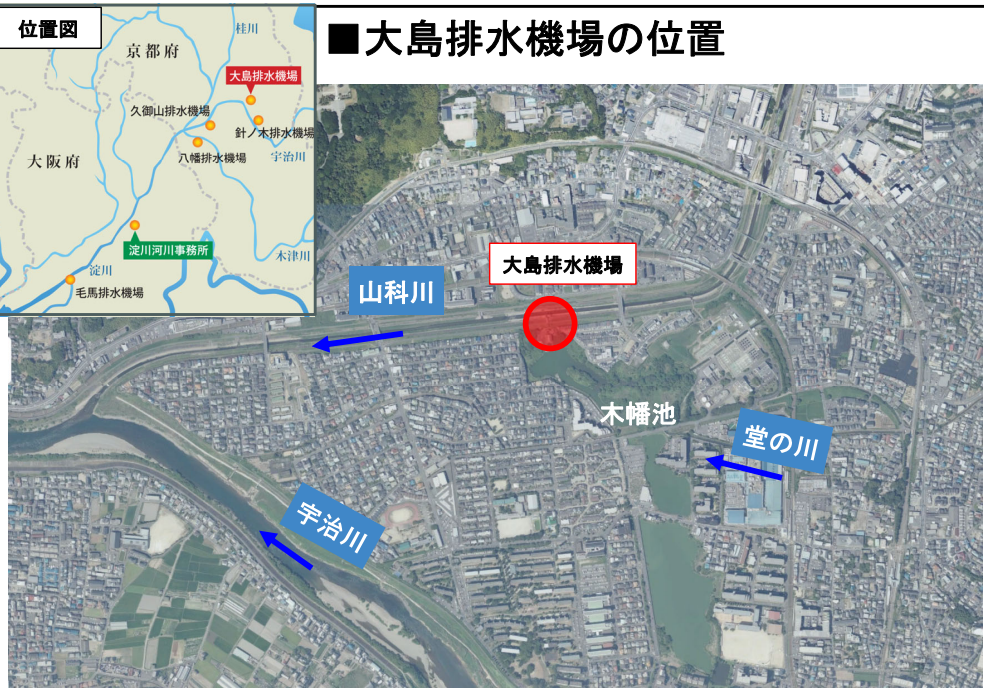
ポンプが無かった場合の浸水被害



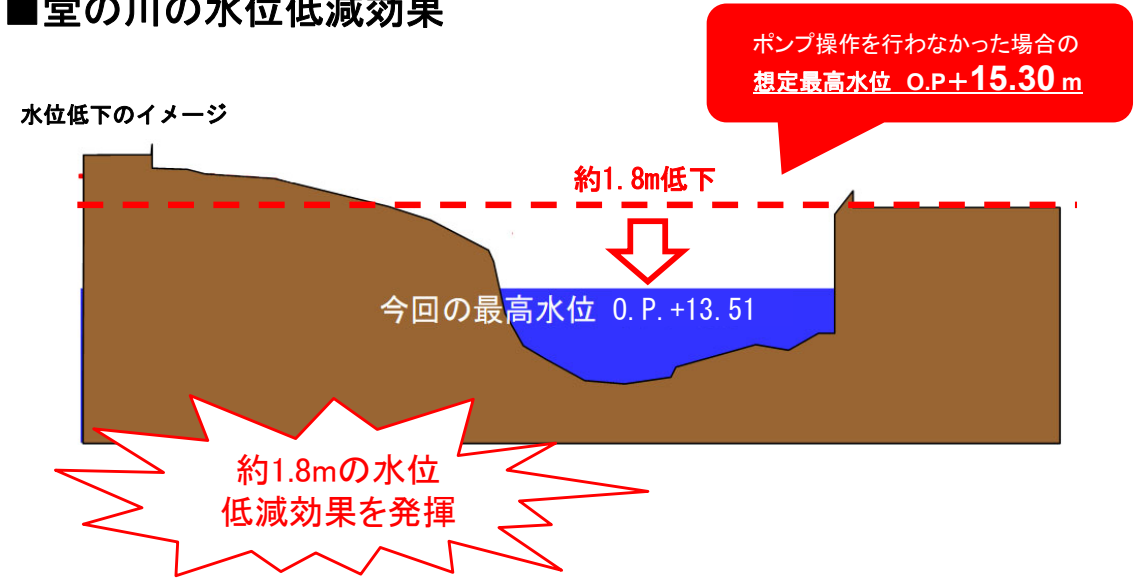
シミュレーションでは、約128haの浸水被害が発生していたと想定

【淀川水系宇治川】 既存排水機場等の効果 [大島排水機場]

○令和8年台風第7・8号及び梅雨前線の影響により、大島排水機場のポンプを令和8年6月26日5時30分～6月27日12時10分にかけて稼働。
○ポンプの稼働により31万m3(25mプール約860個分)を排水することで、堂の川の水位を約1.8m低下させ、約14haの浸水被害発生を防止し、約330戸の家屋浸水を回避。



堂の川の水位低減効果

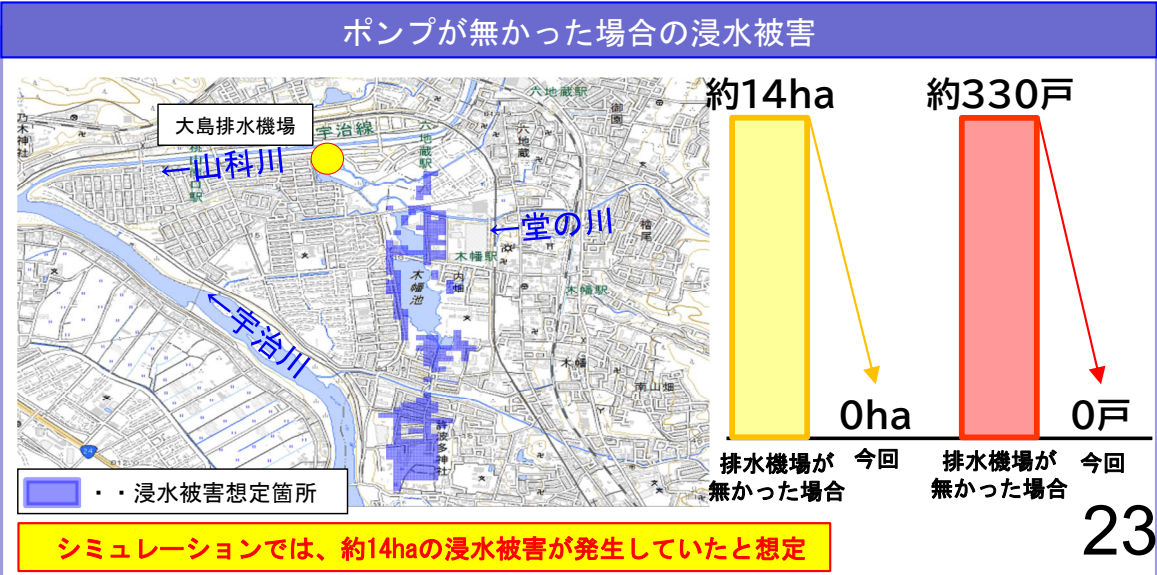


大島排水機場の役割



- 大島排水機場は、山科川から堂の川への逆流を防止するとともに、堂の川の流水を山科川へ強制排水することにより、宇治市内の内水被害を軽減する施設。
- 昭和41年度から昭和43年度にかけて建設され、昭和43年度に3.0m³/sのポンプを設置。
- その後、昭和49年度に新たに3.0m³/sのポンプ1台を増設し、合計6.0m³/sの排水能力を有する。

※数値等は速報値のため、今後の精査等により変更する場合があります

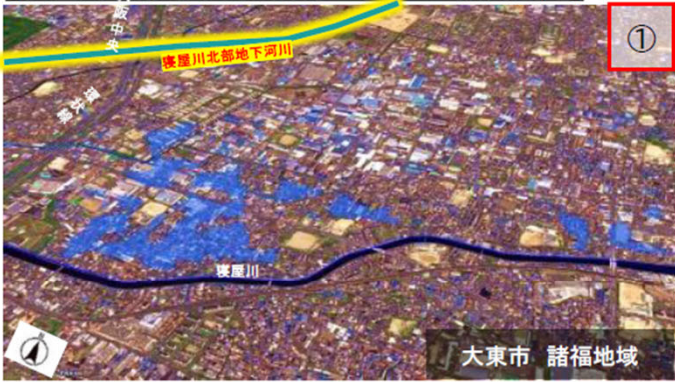


- 寝屋川流域では、河川、下水道等が一体となった総合治水対策として、遊水地、地下河川、流域調節池、下水道増補幹線等の治水施設の整備を推進中。
- これまでの施設整備により、今回の豪雨においても施設が無い場合に想定される**約675haの内水浸水被害を軽減し、これまでで最も高い効果を発揮！（浸水被害軽減効果額は約705億円※）**
- しかしながら、**降雨開始後1時間半程度で、貯留管運用している寝屋川北部地下河川、寝屋川南部地下河川を含む8つの河川貯留施設および15箇所の下水道増補幹線が満水**となり、**流域内の更なる治水機能向上のためには、施設整備の進捗が必要であることを実感！！**

< 治水施設が効果を発揮し、浸水被害を軽減！！ >



【寝屋川北部地下河川集水エリアでの被害想定】

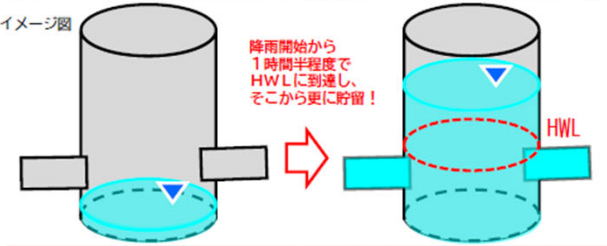
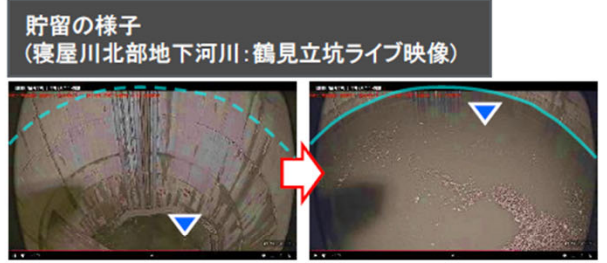


○ 軽減想定エリア 1,900,720㎡ ○ 施設貯留量 447,064㎡以上※
○ 想定被害軽減額 約203.4億円 ※地下河川・増補幹線の管渠に加え、立坑部分にも貯留

【寝屋川南部地下河川集水エリアでの被害想定】



○ 軽減想定エリア 2,560,067㎡ ○ 施設貯留量 949,187㎡以上※
○ 想定被害軽減額 約278.3億円 ※地下河川・増補幹線の管渠に加え、立坑部分にも貯留



H16年以降の総浸水被害軽減効果額は ☆ 2兆円を突破しました！ ☆

【令和8年6月25～27日の施設貯留量 約262万㎡（供用済全貯留量 541.7万㎡）】

【外水対策:87.3万㎡】		【内水対策:175.3万㎡】	
▲：寝屋川治水緑地	(40.2万㎡)	■：地下河川	89.0万㎡
花園多目的遊水地	(8.1万㎡)	（北部：26.0万㎡、南部：63.0万㎡）	
打上川治水緑地	(3.9万㎡)	下水道増補幹線	50.6万㎡
恩智川治水緑地	(35.1万㎡)	（北部：18.7万㎡、南部：31.9万㎡）	
		★：調節池	35.7万㎡

※ 簡易シミュレーションでの試算による。
ただし、流域対応施設、外水施設の浸水被害軽減効果は対象外。